



インドネシア共和国バンドン市に対する水道管路の維持管理のための 点検技術に係る技術支援の実施について

令和 2 年 4 月 2 日付で「JICA 草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）」への採択内定について報道発表を行いました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う渡航見合わせにより JICA（独立行政法人国際協力機構）とインドネシア政府間のミニッツ（事業実施のための会議議事録）の署名が遅れ、事業を実施することができませんでした。

この度、ミニッツの署名が完了し、令和 7 年度からインドネシア共和国バンドン市において支援を開始する運びとなりましたので、お知らせします。

記

- 1 事業内容 水道管路の維持管理のための点検技術に係る技術支援
- 2 実施期間 令和 7 年 4 月から令和 10 年 2 月
- 3 主な活動

バンドン市水道公社職員が水道管路を適正に維持管理できるよう、人材育成や計画作成等の支援をする外、バンドン市水道公社職員による特別チームメンバーと共に、バンドン市のモデル地区や本市での研修を通して、他の職員へ技術指導ができる体制を構築します。

4 事業計画

令和 7 年度から令和 9 年度までに計 6 回、延 42 人の職員派遣と令和 7 年度及び令和 8 年度に計 2 回、延 16 人の研修生受入を予定しています。

区分	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	合計
現地派遣 (7 月、9 月)	2 回、延 15 人	2 回、延 12 人	2 回、延 15 人	6 回、延 42 人
研修生受入 (11 月)	1 回、8 人	1 回、8 人	—	2 回、延 16 人

5 その他

- ・ JICA 草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）は、政府開発援助（ODA）の一環として、開発途上地域への技術協力活動について JICA が資金提供を行う事業で、本事業の事業費は 54,384 千円（税込）を予定しています。
- ・ 平成 29 年から令和元年までの 3 か年、JICA 草の根技術協力事業（第 1 フェーズ）を活用して、バンドン市へ「漏水防止対策技術支援」を実施しました。
- ・ 本事業は、第 3 次国際戦略プラン（別紙）の施策に掲げる「本市の特長を生かした官民連携による国際貢献」を実践するものです。

